

地域ソーシャルインパクト創出支援事業運営業務にかかる質問に対する回答

※下記の回答は、「地域ソーシャルインパクト創出支援事業運営業務 実施要領（公募型プロポーザル）」及び「地域ソーシャルインパクト創出支援事業運営業務 委託仕様書」を補足する効力を持つものとする。

<質問事項>

仕様書 1. 事業の背景および目的

問：本事業では、ローカル・ゼブラ企業の育成や、インパクトスタートアップ等への支援をつうじたソーシャルインパクト創出の機運醸成が背景として示されていますが、神戸市として本事業を通じて特に期待している成果（例：企業の成長、地域内エコシステム形成、社会的価値と経済的価値の両軸をともに高められる地域としての未来像等）があればご教示ください。

答：本事業では、地域企業が地域課題解決の担い手となるため、まずは自社の既存事業が生み出している社会的価値を可視化し、事業が社会に価値を生み出すとはどういうことかを体感的に理解いただくことで、将来的には企業が既存事業の深化や新規事業創出においても社会的価値を意識した事業設計と発信を行い、経済的価値へとつなげていける状態を目指しています。

仕様書 3. 業務内容・実施スケジュール（1）業務内容 ①支援対象企業の募集・選定

問：支援対象企業の募集にあたっては、貴市のもつ各種媒体（ホームページやSNS等）の活用は可能でしょうか。

答：神戸市ホームページの活用は可能ですが、ホームページに掲載するのみでは広報効果が限定的ですので、受託者にてSNSやインターネット広告、対象企業候補へのチラシ配布、個別アプローチ等、広く広報するための工夫をしていただくことを想定しています。

仕様書 3. 業務内容・実施スケジュール（1）業務内容 ①支援対象企業の募集・選定

本業務における支援対象企業の公募に関し、受託者の業務範囲は「募集要項等の作成」および「応募企業の審査・選定支援」までという認識で相違ないでしょうか。

一方で、公募に向けたプロモーション活動（広告等）や、公募用の特設ウェブサイトの制作・運営管理については、本業務の範囲外（貴庁にて実施、または既存サイトを活用）との理解でよろしいかご教示ください。

答：公募用の特設ウェブサイトの制作・運営管理については本業務の範囲外（神戸市のウェブサイトを活用可）ですが、上記の通り、支援対象企業の公募や成果報告イベントの集客活動において、広報効果を高める取組は受託者にて行っていただくことを想定しています。なお、神戸市ウェブサイト以外に別途ウェブサイトやSNSアカウントを開設することも提案可能です。

仕様書 3. 業務内容・実施スケジュール (1) 業務内容 ①支援対象企業の募集・選定

問：本事業の支援対象企業について、仕様書では「神戸市内に拠点を有する企業（スタートアップを含む）」とされていますが、神戸市として特に想定している企業層（例：スタートアップ、既存中小企業、アトツギベンチャー、社会起業家等）があればご教示ください。

問：対象企業は「神戸市内に拠点を有する企業（スタートアップを含む）」とありますが、支援対象企業の選定において、可能な限りスタートアップ企業を優先されたいか、あるいはスタートアップという形態にこだわらず、地域課題の解決に取り組む企業であれば広く対象とされたいか、ご意向があれば伺えますでしょうか。

答：主な対象として既存中小企業を想定していますが、よりよい事業とするために受託者にてご提案があれば、この限りではありません。スタートアップや大企業等を含んでもかまいません。

仕様書 3. 業務内容・実施スケジュール (1) 業務内容 ①支援対象企業の募集・選定

問：本事業において、「地域企業」が解決を目指す社会課題が、神戸市が直面する課題（人口減少、非正規雇用の増加等）であることをどの程度重視されますか？ もしくは、「神戸市内に拠点を有する企業（スタートアップを含む）」であっても、国・グローバル規模の課題解決に取り組む企業（クライメートテック等）も広く対象とされたいか、ご意向を伺えますと幸いです。

答：支援対象となる地域企業がその事業を通じて解決したいと考える社会課題であれば、その課題の範囲（神戸市内の課題かグローバルな課題か）に関する指定はありません。

仕様書 3. 業務内容・実施スケジュール (1) 業務内容 ③ソーシャルインパクトの可視化

「支援対象企業ヒアリングを踏まえ、対象企業の既存事業の中から一事業（もしくは一製品群）を選定し、その事業が創出している社会的価値（ソーシャルインパクト）の可視化を行う」とありますが、これは選定した全対象企業（5社程度）それぞれに対してソーシャルインパクトの可視化を行う必要があるという理解でよろしいでしょうか。

答：ご理解の通りです。

仕様書 3. 業務内容・実施スケジュール (1) 業務内容 ③ソーシャルインパクトの可視化

ソーシャルインパクトの可視化において作成する「簡易インパクトレポート」について、神戸市として想定されているページ数や資料形式（PowerPoint・PDFなど）のイメージはありますか。

答：5～10ページ程度、PowerPoint形式を想定しています。また仕様書に記載の通り、事業終了後に本レポートを各支援対象企業が自社のブランディングや広報、採用活動等に活用することを見据え、効果的な構成やデザインとしていただくことを期待します。

仕様書 3. 業務内容・実施スケジュール (1) 業務内容 ⑤ 成果報告イベント

問：成果報告イベントの要素である「出会い・交流の場」として、具体的にどのようなステークホルダー（地域金融機関、ベンチャーキャピタル、事業会社、採用エージェント、大学・研究機関等）とのマッチングを期待されているか、現時点での想定があれば伺えますでしょうか。

答：本事業の支援対象企業と他の地域企業（事業会社）、地域金融機関、スタートアップなど、事業を通じた社会課題解決や、事業の社会的価値の可視化に関心のある企業同士の出会い・交流を期待します。

仕様書 3. 業務内容・実施スケジュール (1) 業務内容 ⑤ 成果報告イベント

問：仕様書に記載のある最終報告会の開催にあたり、実施会場の手配および会場使用料等の費用負担は、貴庁にてご対応いただけるという認識で相違ないでしょうか。あるいは、受託者が会場を確保し、諸経費を見積もりに含める必要があるかご教示ください。

答：受託者にて会場を確保し、委託費の中から必要経費を支出いただきます。

仕様書 3. 業務内容・実施スケジュール (2) スケジュール

ソーシャルインパクト可視化資料の作成期間が「8月～11月」と記載されていますが、支援対象企業の事業状況・進捗等によって8月～1月など多少前後させることは可能でしょうか。

答：可能です。

仕様書 5. その他留意事項 (5) Webサイトの管理権限

2025年度仕様書ではウェブサイト(LP)の作成・更新・管理・運用が業務として明示されていましたが、2026年度仕様書には記載がありません。本事業においてウェブサイトの作成・運用は業務に含まれますか。また、2025年度に作成したサイトを継続利用・更新するのか、もしくは新規作成するのか、現時点での想定はありますか。

答：本事業においてウェブサイトの作成・運用は業務に含まれず、神戸市のウェブサイトを利用することが可能です。ただし、支援対象企業の募集に際して必要な文章（募集文や募集要項等）の作成は受託者にて対応いただくことを想定しています。また、前述の通り、ウェブサイトのみでは広報効果が限定的なため、支援対象企業の公募や成果報告会の集客活動においては、受託者にて広く周知するための工夫をしていただくことを期待します。